

学習例 「『困った』を解決する魔法を考えよう！」（対象：小学校）

ねらい

- ・自分や他者の「困った」に気づくことを通して、誰もが固有の権利を持つ「人権の享有主体」であることを認識する。
- ・身近な体験から、他者の「困った」を解決する具体的な行動を考え、他者の人権を尊重する人権感覚を育む。
- ・障害を「個人の問題」ではなく、社会の側にある「課題」として捉え、多様な人々と共に生きる共生社会の創り手となる基礎を培う。

学習指導要領との関連（例）

- 特別活動：2(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
イ よりよい人間関係の形成
- 特別の教科 道徳：B-7 親切、思いやり C-13 公正、公平、社会正義

進め方

流れ	内容
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none">・「みんなは、こんな時、『困ったな』と思ったことはないかな？」と問いかけ、子どもから自由な意見を引き出す。・「実は、社会には『困った』を抱えている人がたくさんいます。今日は、その『困った』を『できた！』に変える魔法を、みんなで一緒に考えてみたいと思います。」と、本時のねらいを提示する。
展開 (30分)	<p>(1) 「困った」を想像する体験ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none">・以下の3つの「困った」状況を体験するゲームを、グループごとに体験する。① 「目隠しで歩いてみよう」 友だちの「声かけ」を頼りに、コーンなどの障害物を避けて歩く。② 「利き手じゃない手で、絵を描いてみよう」 いつもと違う手で、自分の名前や好きなものを描く。③ 「口パクでジェスチャーゲーム」 声を出さずに、ジェスチャーだけでお題を伝える。 <p>・ゲーム後、「体験をして、どんなことが困ったかな？」と感想を共有する。</p> <p>(2) 「みんなで魔法を考えよう！」話し合い活動</p> <ul style="list-style-type: none">・体験ゲームで感じた「困った」状況を解決する「魔法」について、グループで話し合う。（例：「声をかける魔法」「道具を工夫する魔法」「伝え方を工夫する魔法」など）
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none">・グループで考えた「魔法」を発表し、共有する。意見を整理する。・「みんなのちょっとした気づきや行動で、誰にとっても住みやすい社会をつくることができます。今日考えたことをこれからの生活でぜひ実践し、一人ひとりの行動がみんなが暮らしやすい社会をつくる第一歩となる」ことを伝え、まとめる。

留意点

- ・体験ゲームは、あくまで「困った」状況を想像するためのものであり、障害のある人の苦勞を「疑似体験」させるものではないことを明確に伝える。
 - ・こどもが「障害がある＝できない」という考えに偏ってしまうことがないように、状況に応じて、パラスポーツ選手やアクセシビリティ技術を紹介するなど、ポジティブな情報を補足する。
 - ・こどもの多様な意見を尊重し、特定の考え方を強制しない。
 - ・体験活動中は、こどもが不安を感じたり、けがをしたりすることがないように、安全には十分配慮する。
 - ・学級の実態に応じて、体験するゲーム数を精選する。
 - ・ワークシート内の「2.魔法を考えよう！」の「どんな魔法があったらよかった？」に欄の記入例を示すが、こどもの豊かな発想を大切にしたい。
- ①目隠しで歩いてみよう。
 - ・誰かが隣で手を引いてくれる魔法。
 - ・歩いて行く先が見なくても分かる魔法。など
 - ②利き手じゃない手で、絵を描いてみよう。
 - ・思ったとおりに手が自由に動く魔法。
 - ・誰かが代わりに書いてくれる魔法。など
 - ③口パクでジェスチャーゲーム。
 - ・口の動きが文字になって見える魔法。
 - ・相手の思っていることが直接伝わってくる魔法。など

特別支援学校での取組方法

- ・こどもが自身の「魔法」（得意なことや工夫していること）を発表する機会を設けるなど、自己肯定感を育む活動を中心とする。
- ・「困った」状況の体験ゲームは、こどもによってはかえって不安や苦痛を感じる可能性があるため、実施の有無や内容を慎重に検討する。
- ・こどもの興味関心に合わせて、生活単元学習や自立活動と関連付けて、より実践的な内容で進める。
- ・目的とねらいを保護者にあらかじめ伝える。

ワークシート「魔法を考えよう」

氏名

1. 「困ったな」と思うのは、どんなときですか？

--

2. 魔法を考えよう！

体験ゲームで、どんな「困ったこと」がありましたか？その「困ったこと」を「できた！」に変える、どんな魔法を思いつきましたか？

体験ゲーム	どんなことが困った？	どんな魔法があったらよかった？
目隠しで歩いてみよう		
利き手じゃない手で、絵を描いてみよう		
ロパクでジェスチャーゲーム		

3. わたしたちの学校や地域で、今日から使えそうな「魔法」はありますか？

--

4. 今日の授業をとおして、これから、どのようなことに気をつけたいですか？

--